

草津白根山 2018年1月23日噴火の降灰調査報告(速報)

草津白根山 2018年1月23日噴火で堆積した火山灰について、火口から6~9 km 程度離れた山麓地域で1月23日の夜間および24日早朝に分布調査を行った(既報を参照のこと)。その際に上下の雪ごと定面積採取した火山灰試料を乾燥し堆積重量を測定した結果を掲載する。

既に定性的な堆積量推定で明らかであったように火口から東北東方向に降灰分布軸が存在する。チャツボミゴケ公園付近で 90 g/m^2 程度、同町小倉付近で 40 g/m^2 程度の降灰があったと考えられる(図1)。

以上の結果は今後の精査により修正されることがある。また、各機関が調査した結果と統合されて噴出量の詳細な推定などに利用される予定である。

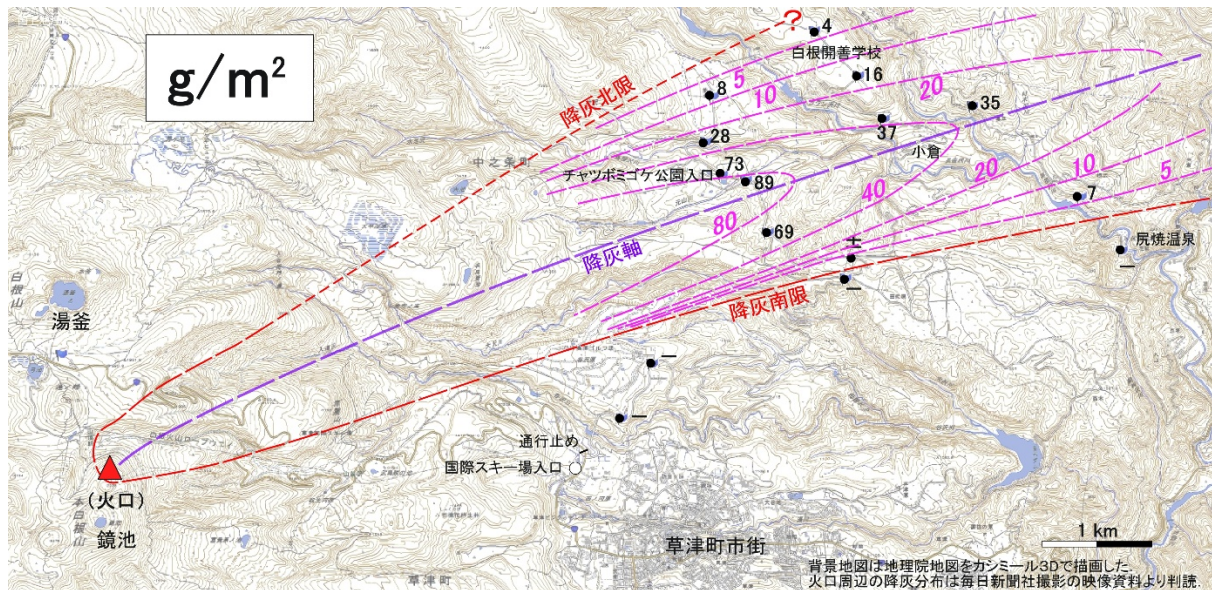


図1. 2018年1月23日噴火の降灰量分布(暫定版)。